

県労連 あおもり

2015年12月5日 第303号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

2000万署名で 戦争法廃止 安倍内閣退陣!



青森駅前でのスタンディング



雨の中での八戸行動



11/15 80人が集まった弘前集会

安保法制「戦争法」が強行成立して2カ月が経過しましたが、戦争法廃止を求める運動は燎原の火のごとく全国各地で展開されています。

戦争法が自公政 権によって強行採 決された9月19日 を忘れず、「19日 行動」は、「戦争させない・

9条を壊すな!総がかり行 動実行委員会」が呼びかけ たものです。

11月19日、国会前に9千 人が結集、「戦争法廃止・ 安倍政権退陣」の声を上げ ました。県内は、青森市駅 前公園で県9条の会や憲法

ネットなど50余名でスタン ディングアピールを実施し ました。参加者は底冷えす る中、「戦争法今すぐ廃 止!」「アベはやめろ!」「 9条を守れ!」などをコ ール、市民に訴えています。 八戸市の繁華街では医

療生協や三八地労連などか ら34名が参加、スタンディ ングを実施、6名のリレー トークのあと「戦争法はた だちに廃止、戦争反対9条 を守れ」の力強いコールで 締めました。弘前市では駅 前のりんご広場で80名の参

加で集会を開催、デモ行進 しました。

「総がかり行動実行委員 会」は、戦争法廃止を求め る「二千万署名」を展開す ることを決定しました。こ の運動に29団体が賛同、来 年の5月3日までに二千万 署名達成を目指して運動を 開始しました。全労連は組 合員一人10筆、全国医連は 300万人、全商連は200万 人、新婦人は100万人を目標 に取り組むことになっていま す。県労連は当面、一人5 筆を目標に取り組むことを 決定しました。青森市は、 県9条の会や憲法ネットな どの13団体による「戦争法 廃止を求める青森ネットワ ーク」を結成、八戸市は、 「戦争法廃止を求める三八 連絡会」を結成、二千万署 名を推進することにしてい ます。弘前市は、41団体で 構成されている「戦争法廃 止弘前集会実行委員会」を 中心に署名活動が検討され ています。

自治体を圧迫する 社会保障制度改悪

県社会保障推進協議会 (県社保協、事務局・民医 連)は、11月2日〜19日にか け、社会保障にかかわる 「自治体キャラバン」を実 施しました。

政府は、17年度から消費 税を10%に引き上げる一 方、16年度の社会保障関係 予算を5千億円増に抑制し ようとしています。医療、 介護、年金、生活保護など 社会保障の全面改悪であ り、貧困と格差をいっそう

拡大するものです。

今回のキャラバンは、政 府の社会保障関連予算の削 減・抑制が少子高齢化にさ らされている自治体を圧迫 していることが改めて確認 されました。困難な中でも 各自治体が住民要求にこえ た施策を実施しています。 例えば①子どもの医療費の 無料化は、青森市が今年か ら中学生まで現物給付にし たこともあり、高校生まで 対象を検討している自治体

の増加(現在4自治体で実 施)②国保税滞納者の短期 保険証・資格証明書発行の 抑制③介護保 険の自治体独 自の保険料減 免制度④国保 会計を維持す るための一般 会計からの繰 り入れ⑤がん 検診・歯周疾 患健診と40歳 未満の一般健 康診査の無料 化等々があげ られます。こ れからキャラ バンの報告集



八戸市との懇談に参加した皆さん

がまとめられますので参考 にしてください。

〈ろうきん〉のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック!

実質 **0円**

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

今の日本ってなに?と、思うことが多くなった。大阪の知事市長ダブル選挙の結果もどう考えればよいか。投票行動から見ると安保法制を決めた同じ党派の候補者に与しないとした人も数多くいたのではないか。オール沖縄のような成熟(と見える)した超党派の民主主義を第一義とした協同の取組みは一朝一夕で、結果が出るものではないと思う。数年前から異業種交流ならぬ他団体との懇談を少しばかり経験した身から言わせて貰えば、殆どの方から聞こえてくるのは今の社会を憂えている声だ。ただ、残念なのはそこから一歩足を踏み出そうという思いを感じ取ることができなかったことだ。今、シルズを始めとした、思いを発信する新たな人たちがいる。今後さらに増えそうだ。

この前、社会人として中堅どころにいる人達と話をする機会があった。自分はもうじき職場を去るが、富の再配分という使命感と職場に民主主義を確立したいという思いで生きてきたと話すと、そういった意義が薄れていく一方で、組合の存在によりまだ踏みとどまっている側面もあるの思いで一致。格差・貧困・差別解消を!の思いで、非暴力多数派形成に垣根はないとの意を新たにしたい。

(立)

組織拡大で要求実現を —組織拡大強化交流集会—

県労連は、11月7日に青森県教育会館において「2015年組織拡大強化交流集会」を開催しました。集会には、10組合、4地方組織から25名の組合員が参加し、6組織の活動報告を受け、活発な討論が行われました。弘大職組からは、①労務トラブルがある場合は、加入できないルール、②団体交渉議事録の徹底(労使協定)、③仕事のやり方の労使協議制などの報告があり、組合加入により得られるメリットを前面に押し出した取り組みが紹介されました。高教組からは、臨時教員を対象とした教員採用試験対策講座「虎の穴」での組合加入の取り組みや分会を訪問しての組合員拡大の取り組みが報告されました。急増している非正規労働者に対する取り組みとしては、県国公・全

良識と数の力で 暴走ストップ!

11月27日、全労連公務部会事務局次長の笠松鉄兵さんを講師に迎え、青森県公務共闘の学習会「あぶない地方創生—公務・公共サービスからの警告—」が青森市内で開催され、約30名が参加しました。笠松さんは、安倍政権が目指す方向は、「戦争する国」と「世界で一番企業が活動しやすい国」の二つの国造りであり、安倍暴走政治ストップ

の力では、良識(社会的正義)と数の力(国民共同と労働組合の組織的力量)と指摘しました。安倍政権がすすめる「地方創生」の先には「道州制」があり、全国を10程度の道州と300程度の基礎自治体に再編し、「外交」「防衛」「国家の根幹にかかわる事項」などは国の専権事項として、地方自治体の関与を排除すること。公務職場では



報告する弘大職組の小機委員長

地域間格差が拡大し、さらなる民間委託や民営化を招くと批判しました。憲法にもとづく国と自治体の役割発揮のためには、対話に裏付けされた公務職場からの提案の発信を呼び掛け、講演を締め括りました。



講演する全労連公務部会事務局次長の笠松さん

お知らせ

●県労連第32回評議員会
とき 12月12日(土)
14時~17時
ところ 県教育会館2階
議案 ①16春闘方針案等
②特別幹事の選任
③その他

●県労連・東青労連
16年旗びらき
とき 1月8日(金)
18時
ところ アップルパレス
会費 4千円
内容 余興
ギター演奏
スコップ三味線
じゃんけん大会



友人が結婚式
を挙げるよう招待状が届きました。私にとって初の結婚式出席なので、スーツは何を着ようかと、ネクタイは何にしようかなど楽しみながら悩んでいます。ただ、主役の二人より目立たないように気を付けなくちゃ。(佐々木貴哉・全労連)

モヤヒルズで
行われたデュアスロン(ラン3.5km、自転車10km、ラン3.5km)に出場しましたが、考えていた以上にきつかったです。健康維持もたいへんです。(小田桐浩・五所川原市職労)

菊の花がもうすぐ
食べられそうです。強風にも負けないで、たった10本ほどですが、私の楽しみ! 黄色い食用菊は秋のもの!(宇部好子・県教組)

先日、体力測定
を受けたら、63歳の私の体

第301回 クロスワード パズル



- ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などを、ぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。
- 締切 11月15日
●発表 12月号
●宛先 〒030-0852 青森市大野字若宮165-19。FAX X、メールは欄外に表記。
「第301回クロスワードパズル」
- 【ヨコのカギ】
①サンタさんの入口
④夜がいちばん長い日
⑥クリスマスアイスは……鳥の料理
⑧この一年間を……する
⑩12月22日に食べます
⑫肥満にならないように気を付けて
⑭……を言ったらきりがない
- 【タテのカギ】
②5男性の中音域の声
①氷川きよしや藤あや子は……歌手
②大みそかの夜の行事
③……一升に金一升
④アカやシオカラやムギワラがいます
⑤鉄を吸いつけます
⑦布や手で目をおおいます。……鬼ごっこ遊び
⑨いんちき。にせもの
⑪国勢……。世論……
⑬話が……。へそれる
⑮サンタさんのソリを引く
⑰一話完結の……小説
⑲……。並べ
⑳寒い日は……。が低い
㉑まゆ……。もの話
第299回の答えと当選者
《答え》ベストセラー
《当選者》18通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々です。
田名部泰夫(全労連) 秋谷美智子(年金者組合)
小田桐浩(五所川原市職労) 柳谷洋樹(民医労)
木村裕子(県教組)

力測定は55歳とのこと。ちよっぴり嬉しかったです。(秋谷美智子・年金者組合)

息子が
「おらこの時、年金もらえらるだべ」と。毎月給料から引かれていても不安だそうです。不安を取り除くためには署名等で頑張ろう

(相内一夫・年金者組合)
シルバークウィーク
が終わった後、家族と一緒に広島に行ってきました。原爆ドームの対岸で行われた川辺のコンサートを聴きに行きました。反戦歌をいっぱい歌ってきました。(中村龍平・建交労)

岩木山も白くない
11月に入り、毎日天気予報が気になります。いつまで自転車で行動できるのかなあ。(細川弘彦・年金者組合)